

5/24

鳥取大学の学生が 日南町で早期体験学習



鳥取大学の「とっとり暮らし早期体験学習」で、清水教授の引率のもと学生約20名が日南町を訪れました。山里Loadが移住・定住の取組を紹介し、町内巡りでは生山地区の空き家やにちなん中国山地林業アカデミーを訪問し、林業体験も行いました。地域の暮らしや自然に触れる機会となりました。また来町に先立ち、役場職員が大学で事前学習会を実施し、まちづくりや地域の魅力を説明しました。

5/22

日南病院で「看護フェア」開催



5月12日は、近代看護の母といわれるフローレンス・ナイチンゲールの生誕にちなみ、「看護の日」として制定されています。日南病院では5月22日（金）に看護フェアを開催し、病院玄関では栄養補助食品のサンプルなどを配布しました。またラウンジでは、リハビリ科の職員からレクチャーを受けた新人看護師や実習生によるハンドマッサージを実施。施術を受けた方からは「初めてだったが、気持ちよかった」との声がありました。

5/30

第45回にちなん食のバザール に約3,500人が来場



第45回にちなん食のバザールが、先日10周年を迎えた道の駅にちなん日野川の郷で開催され、町内外から約3,500人が訪れました。今回のテーマは「肉」。食のバザール実行委員会による豪快な牛塊焼肉やオリジナルハンバーガーが登場したほか、町内特産物を使ったメニューも並び、会場は多くの来場者で賑わいました。特設ステージでは和太鼓の迫力あるパフォーマンスが披露され、食と音楽で盛り上がる一日となりました。

5/28

にちなん十色 × 日南小 川に元気いっぱいアユを放流



日野川水系漁業協同組合の活動にあわせ、にちなん十色の園児と日南小学校の児童が合同でアユの放流を行いました。小学校との合同放流は今回が初の試みで、約100kg・1万匹のアユが日野川に放流されました。バケツでの放流を体験した後、透明の波板で作った滑り台から勢いよくアユを川へ放流し、大盛り上がり。参加した子どもたちは「大きく育てほしい」と笑顔で話しました。7月には、アユのつかみ取りと実食体験も予定されています。